

第3学年 外国語活動指導案

3 本時の目標

レストランゲームで選んだ物をいくつか注文したり、正しくお金のやりとりをしたりすることを通して、相手の言葉を聞き取ろうとしたり話したりして楽しむことができる。

4 本時の展開(5/5)

日時:平成25年 月 日() 第 校時

場所:3年教室

指導者:HRT ALT

児童数:男 名,女 名

1 単元名

[レストランへ行こう]

2 指導の立場

(1) 子どもの実態

子どもは、低学年でも外国語活動を行ってきたため、強い抵抗はなく積極的に活動する子どもが多い。ALTの言葉の意味が分からない、発音の仕方が分からないという気持ちはあるようだが、一生懸命耳で聞いた通りに真似しようとしていたり、ゲームで困ったときにも教えてもらって英語で話そうとしていたりしている。

学年と共に、単語や文が増えることで、楽しいという気持ちや意欲が損なわれぬようにしたい。今までに繰り返し使ったことのある May I help you? などは、自信をもって使っているので、慣れた表現や一度使った単語をできるだけ繰り返し使う場を設定したいと考えた。また、低学年から親しんでいるごっこ遊び的なゲームをたくさん取り入れて、楽しく活動できるようにしたい。

(2) 本時の指導にあたって 【必然性のある活動の設定】

本時は、レストランでメニューを見て注文したり、値段を聞いて支払ったりする場を設定した。自分がほしい物を選ぶ楽しさと、きちんと伝えないと注文にならないことや値段が分からないことで、活動への意欲が増すように考えた。また、店員も多く話せるように、キッチンへ注文の言葉を言うように促したい。

【教材教具の活用方法】

自分が何を注文したのかは、子どもにとっての楽しさだと思われるので、食べ物カードを自分の活動カードに貼らせるようにしたい。また、立場をはっきりさせるためにオーダーカードを使う。食べ物カードを種類・量ともに多く用意し、注文者(客)の意欲や表現力に対応できるようにした。

活動の流れ	主な活動内容		指導・援助 評価規準
	児童の活動	教師の活動	
Hello Time	Hello, Ms. Miura. Hello, Aimee sensei. English Leader: Let 's start English! Yes, let 's.	HRT Hello, everyone. ALT Hello, everyone.	・この単元の最終時なので、できるだけ Challenge Time に時間をかけられるようにすばやく行う。
Short Speech	・内容を推測しながらショートスピーチを聞く。	Aimee sensei, short speech, please. ・子どもと一緒に聞き、分かりにくいところは “Once more, please.” と聞き返す。	Short Speech. ・アメリカでは、日本のようにお客さんが店員を大きな声で呼ぶことがない。
Today 's Aim	・ALT と HRT スキットを見て、本時の表現や課題をつかむ。	・本時のモデルスキットを見せ、本時の課題へとつなげる。 Today 's aim is this.	Today 's Aim And Today ' Points. Please watch our skit. 本時の活動のスキットを見せる。
Today 's Points	レストランで食べたい物を注文しよう。		・本時の課題やポイント(クリアーボイス・ヘルプfulness)がつかめるようにスキットを見せる。 ・ “Once more, please.” を使いい、本時で大切にしたい言葉や表現に着目できるようにする。
Practice Time	・本時使う表現を練習する。チャンツで復習したり、ゲームでのやりとりを練習したりする。	Practice Time. ・本時の表現部分を繰り返し練習できるようにする。 ・子どもと一緒に練習する。	Practice Time. ・やりとりをリードする。
Challenge Time	・レストランゲームの方法を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">A: Are you ready to order? B: Yes. I 'd like some <u>sushi</u>, please. A: O.K. Anything else? B: I 'd like some <u>miso soup</u>, please. A: O.K. Anything else? B: No, thank you. A: Here you are. B: Thank you. B: How much is it ? A: It 's <u>4</u> dollars. B: O.K. Here you are. A: Thank you. Good bye.</div>	・ゲームの方法を説明する。Challenge Time <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"><p>Japanese Food American Food Chinese Food</p><p>ウェ이터-or ウェイトレス Customer</p></div>	・Japanese Food・American Food・Chinese Foodの行く順番を指定する。 ・活動を前半・後半に分け、客と店員の両方を体験できるようにする。 ・客は3つまで注文できることを教師の見本で示し、意欲づける。 ・前半のよい姿を、交代前に紹介し、後半に生かす。
Treasure Time	・今日の活動をふり返り、コメントを聞く。	Treasure Time ・一生懸命聞いたり話したり、教えたりしていた子を認め、広める。 English leader, please. ・子どもと一緒に挨拶する。	Treasure Time ・英語表現や発音のよかった子を認め、広める。
Good-by Time	Thank you very much. See you.	See you.	・HRT は態度面について、ALT は技能面について評価する。

客と店員の役になって、相手の言葉を一生懸命聞き取ろうとしたり、話したりしている。

4 単元指導計画：全5時間

(1) 目標

・買い物ゲームやレストランでの注文する活動を通して、“I'd like ~, please.”や“How much is it?”“It's ~ dollars.”の表現に慣れ親しむことができる。

(2) 指導計画

時間	1	2	3	4	5 本時
目標	買い物ゲームを通して、英語でのスポーツ用品の言い方に慣れ、“I'd like a ~, please.”の表現を使って会話を楽しむことができる。	支払いも含めた買い物ゲームを通して、“How much is it?”“It's ~ dollars.”の表現に慣れ親しむことができる。	フードバスケットをすることを通して、食べ物の名前や値段を聞き分けたり発音したりすることを楽しむことができる。	グループでボードゲームをすることを通して、レストランでの会話表現に親しむことができる。	レストランゲームで選んだ物をいくつか注文したり、正しくお金のやりとりをしたりすることを通して、相手の言葉を聞き取るうしたり話したりして楽しむことができる。
学習活動	挨拶をする。 歌を歌う。「Hello song」 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 “I'd like a ~, please.”を使って、スポーツ店で買い物しよう。 スポーツ用品の言い方を知り、練習する。 店でのやりとりを練習する。 A: May I help you? B: Yes. I'd like a basketball, please. (A: A basketball?) (B: Yes.) A: O.K. Here you are. B: Thank you. Good bye. A: Good bye. 買い物ゲームをする。 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。	挨拶をする。 歌を歌う。「Hello song」 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 値段を聞いて買い物しよう。 前時の表現(I'd like a ~, please.)を復習し、本時の表現(How much is it?/ It's ~ dollars.)を練習する。 店でのやりとりを練習する。 A: May I help you? B: Yes. I'd like a bat, please. A: O.K. B: How much is it? A: It's 4 dollars. B: O.K. Here you are. A: Thank you. Here you are. B: Thank you. Good bye. A: Good bye. 買い物ゲームをする。 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。	挨拶をする。 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 フードバスケットをしよう。 (I'd like a ~, please.)を復習し、本時の表現(I'd like some ~, please.)を練習する。 フードバスケットで使う表現を練習する。 Everyone: Are you ready to order? A(円の中心): Yes. I'd like some <u>steak</u> , please. How much is it? ALT: (price 付き食べ物カードを見せる) Everyone: It's <u>4</u> dollars. フードバスケットをする。 (例)上のような場合、自分のカードの中に4ドルのステーキが入っている子のみ移動する。 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。	挨拶をする。 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 “I'd like some ~, please.”を使って、レストランで注文しよう。 前時の表現(I'd like some ~, please.)を復習し、本時の表現(Anything else? No, thank you.)を練習する。本時の表現を練習する。 食べ物の言い方を知り、練習する。 ボードゲームで使う表現を練習する。 (B: さいころをふる) A(B以外): Are you ready to order? B: Yes. I'd like some sushi, please. A: O.K. Anything else? B: No, thank you. ボードゲームをする。 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。	挨拶をする。 ショートスピーチを聞く。 本時の課題をつかむ。 レストランで食べたい物を注文しよう。 本時の表現を練習する。 A: Are you ready to order? B: Yes. I'd like some sushi, please. A: O.K. Anything else? (3つまで注文できる) B: No, thank you. (ウェイター: キッチンで注文された物を言ってもらおう) A: Here you are. B: Thank you. (客は、カードをのりではる) B: How much is it? A: It's 4 dollars. B: O.K. Here you are. A: Thank you. Good bye. レストランゲームをする。 活動を振り返る。 終わりの挨拶をする。
文化言語	・I want ~. と I'd like ~. は同じ意味であることに気付き、店などでは、後者を使う方がよいと知る。	・日本のお金とアメリカのお金の違いに気付く。	・ステーキとsteakのような発音の違いに気付く。 ・値段の発音に慣れ親しむ。	・アメリカや中国の食べ物を知る。 ・食べ物の発音に慣れ親しむ。	・レストランでの注文の仕方や支払いの仕方に慣れ親しむ。
表現音声	basketball/baseball/bat/soccerball/volleyball/racket/football/helmet/tennis ball/swim cap/swim suit May I help you? I'd like a ~, please. Here you are.	I'd like a ~, please. How much is it? It's ~ dollars.	Are you ready to order? I'd like some ~, please. How much is it? It's ~ dollars.	miso soup/steak/sausages/turkey/roast beef/salmon/peking duck/fried rice/spring rolls/egg soup/fortune cookies など Are you ready to order? I'd like some ~, please. Anything else? /No, thank you.	Are you ready to order? I'd like some ~, please. Anything else? /No, thank you. How much is it? It's ~ dollars.
規程評価	・ALTの発音を聞き、I'dをはっきり発音しようとしている。 ・単語をリピートして、相手の言葉を確認しようとしている。	・Is itやIt'sを使って、丁寧に話そうとしている。 ・値段をはっきり伝えようとしている。	・正しく聞き分けて活動しようとしている。 ・意欲的に大きな声で話している。	・ALTの発音を聞き、食べ物の言い方を正しく発音しようとしている。 ・グループで協力して、たくさん会話できるようにゲームを進めている。	・客と店員の役になって、相手の言葉を一生懸命聞き取るうしたり、話したりしている。
教材	・CD ・スポーツ用品カード(大・小)	・CD ・スポーツ用品カード(大・小) ・1ドル紙幣、千円札 ・国旗カード(アメリカ、日本) ・買い物用お金(ドル)	・食べ物カード ・値段つき食べ物カード(大) ・フードバスケットカード	・国旗カード(アメリカ、中国、日本) ・食べ物カード(大) ・dice ・ボードゲーム用紙、チェックシート	・店の看板とメニュー(3種) ・食べ物カード(大、小) ・レストランゲームカード ・お金 ・キッチンの絵 ・オーダーカード